

2024年7月18日

公益財団法人東京2025世界陸上財団

東京2025世界陸上 メダルについて

— 「選手が手にしたいメダル」を、ジュニア・若手アスリートたちと作ります—

公益財団法人東京2025世界陸上財団（以下「当財団」という）では、東京2025世界陸上競技選手権大会（以下「東京2025世界陸上」）において、各競技種目の上位3位の選手に授与されるメダルの開発を進めていきます。東京2025世界陸上を象徴するロゴを基調とし、若いアスリートの声を聞きながらデザインを作成し、選手の努力や誇りを称え、世界中から集うアスリートが、ぜひ手にしたいと目標にするメダルを開発してまいります。

メダル開発方針

開発方針：「選手が手にしたいメダル」 / 発表予定：2025年6月

1. ロゴを基調としたメダルデザイン

- ・ 大会の統一性を図る観点から、ロゴを基調にデザイン

2. ジュニアアスリートや若手アスリートの参画

- ・ メダルデザインに先立ち、ジュニアアスリート（中高生）からの意見聴取を実施
- ・ これから世界を目指す若いアスリートがデザイン選定委員会に参画

3. 持続可能性への訴求

- ・ 環境に配慮した素材の活用
- ・ メダルを収納するメダルケースへの多摩産材※の活用（※多摩産材：多摩地域で生育した木材）

（参考）ジュニア陸上選手からの意見聴取イメージ



メダル開発プロセス（予定）

時期	取組
2024年7月～9月	デザイン開発 大会ロゴ作者（当財団ブランドディレクター）が、 ジュニアアスリートから意見聴取 を行いながら、3案作成
9月～	デザイン選定委員会 これから世界を目指す 若いアスリートが選定に参画 製作
2025年6月	メダル発表

■ メダルデザイン担当（当財団ブランドディレクター：大会ロゴ作者）

中川 亮（なかがわ りょう）



プロフィール

- 大手企業のCI（コーポレートアイデンティティ）、VI（ビジュアルアイデンティティ）、ロゴデザインに携わる。1998ー2008、2023ー2024 個人で「DOT」の名称でCI,ロゴデザイン制作事業を行う。
- 東京 2025 世界陸上ロゴの公募において、制作したロゴデザインが大会ロゴとして選ばれる。
- 2024年7月、当財団ブランドディレクター就任。

本プレスリリースに関する問い合わせ

公益財団法人東京 2025 世界陸上財団 広報担当

E-mail : press@WATokyo25.com

東京 2025 世界陸上公式サイトはこちら

WEB <https://worldathletics.org/jp/competitions/world-athletics-championships/tokyo25>

X <https://twitter.com/WATokyo25>

Instagram <https://www.instagram.com/wchtokyo25/>

YouTube www.youtube.com/@WATokyo25



WEB



X



Instagram



YouTube

■ 東京 2025 世界陸上ファン ID 登録受付中！

この夏の先行販売においてチケットを購入するためには ID 登録が必要です。
登録していただいた方には、大会最新情報をメールでお届けします。

<https://worldathleticstokyo25.com/jp/signup>



東京 2025 世界陸上競技選手権大会の概要

主催	ワールドアスレティックス（WA、世界陸連）
大会期間	2025年9月13日（土）から21日（日）まで 9日間
会場	国立競技場ほか（マラソン、競歩は都内で実施）
参加選手数	約 2,000 名
参加国・地域数	約 210 カ国・地域
種目数	49 種目